



水俣市立
水俣第二中学校
学校便り

夢・挑戦

平成29年11月10日
水俣市立水俣第二中学校
校長 前田 裕美

二学期も各学年は総合的な学習の時間を中心に豊かな心を育てています。

1年生：水俣の今を知ろう～多くの講話とフィールドワークを通して

6月から10月にかけて、1年生は、水俣二中の校歌作曲の岩本義久先生、水俣の歴史にお詳しい松田時義先生、熊日新聞水俣支局長様、水俣市経済観光課の方々から講話をお聴きしたり、水俣クリーンセンター、水俣商工会議所、国立水俣病総合研究センター、海と夕やけ、頭石村まるごと生活博物館、鶴の屋、愛林館、新栄合板、RBSを訪問したりしました。



学年主任の「これまで水俣で育った子どもたちも、転居して水俣に来た子どもたちも、五感（見る、聞く、かぐ、味わう、触れる）で水俣を感じて欲しい」との熱い思いは、これから大人になったり、就職や進学等で水俣を旅立つことになったりしたときも、生徒が折りに触れて思い出す、ふるさと水俣の姿につながっていくことでしょう。



2年生：水俣の良さを再発見しよう～職場体験学習や修学旅行を通して



9月の職場体験で多くの事を学び、10月29日から31日には修学旅行へ行きました。

台風の影響で新幹線が遅れ、さらに予定にはなかった博多駅での乗り換えが必要となる事態から始まった修学旅行でしたが、臨機応変さが求められる中、2年生はしっかりと話を聞き、動き、無事に、全員で出発した新水俣駅に全員で帰着することができました。見通しを持った行動、集団で行動するために必要な事等、社会に出てからも大切なことをたくさん体験したことと思います。



家族の方を始め、多くの方の協力で、2年生全員で体験できたこの3日間の貴重な学びを、これからも生かして行って欲しいと思います。



3年生:ふるさと再生

自分の生き方を見いだそう~一人暮らしお年寄り宅訪問

10月21日、一学期のサポーター講座や福祉体験学習で学んだことを実際に自分たちが住んでいる地域の方のお宅を訪問して、さらに学びを深めました。

○田中 さんの感想より

「今回学んだことは二つあります。一つ目は、一人暮らしをされているお年寄りの方たちは、私たち（中学生）と話す笑顔になれる、ということです。話す時間は短かったけど、とても温かい笑顔で私たちを受け入れてくれました。私はこれから、もっと地域の一人暮らしをされているお年寄りの方たちと関わっていきたいと思いました。二つ目はコミュニケーションを取ることの大切さです。民生委員の方と一緒に7件の家を回りましたが、民生委員の方とお年寄りの方とはとても仲が良く、日頃からコミュニケーションをとることで、地域内で信頼関係が生まれていくんだと感じました。今回の体験を通して地域社会に関わっていきたいです。」

児童民生委員の皆様方には、今回も大変お世話になりました。

さすが!3年生!! 水保市音楽会での素晴らしい歌声!!!



11月8日、水保市文化会館で水保市小・中学校音楽会が開催されました。

本校からは3年生が出演。「カンタータ『土の歌』より大地讃頌」と「旅立ちの時~Asian Dream Song」を合唱しました。

短い練習期間ではありましたが、引きつけられる素晴らしい合唱でした。そのハーモニーのまとまりと美しさと力強さに加え、入退場やステージ上での落ち着いた所作は、まさに「風格ある中学生」そのものでした。

社会を明るくする運動作文コンテスト 熊本県BBS連盟会長賞受賞

2年 宮本さん

水保市読書感想文・標語コンクール

読書感想文:最優秀賞 3年 川野さん

優秀賞 1年 村井さん

標語 : 優秀賞 3年 村田くん、

入選 3年 中元さん、淵上さん、田上さん



二中学生の活躍は
こんな場面でも!
おめでとう!!!

☆10月末のある夕方、校内を回っていると、1年生が4人、渡り廊下で西の方を見つめています。「何を見てるの?」と声をかけると、「先生、見てください!すごくきれいな空です!!!」「すごい色です!!!」4人の子ども達と見上げた西の空には、まばゆいばかりのオレンジ色と金色と水色と薄いねずみ色のグラデーション(私の表現力ではここまで・・・すみません。)の空・・・思わず見とれながら、「でも、この空がきれい、って感じるあなた達の感性も素敵ね。」と返すと、「笑顔で「ありがとうございます!」その笑顔も、夕焼け空に負けないくらい素敵でした。